



平成 18 年 6 月 27 日

平成 19 年 2 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

上場会社名 株式会社ジャパンメンテナンス (コード番号：9787 東証・大証市場第一部)

(URL <http://www.j-maintenance.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 古谷 寛
 問合せ先責任者 役職名 専務取締役管理本部長 氏名 白川 治 男 TEL (06) 6260-5621
 親会社等の名称 イオン株式会社 (他 1 社) (コード番号：8267)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (法人税等の計算基準、引当金の計上基準については、一部簡便な手続によっております。)
- ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結 (新規) 1 社 (除外) 2 社 持分法 (新規) 1 社 (除外) 1 社

2. 平成 19 年 2 月期第 1 四半期の業績概況 (平成 18 年 3 月 1 日～平成 18 年 5 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 2 月期第 1 四半期	15,848	(5.4)	615	(△9.5)	613	(△12.7)	287	(△7.3)
18 年 2 月期第 1 四半期	15,034	(13.5)	679	(6.4)	702	(11.6)	309	(23.9)
(参考) 18 年 2 月期	62,323		2,949		2,953		1,324	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益	
	円	銭	円	銭
19 年 2 月期第 1 四半期	14	48	—	—
18 年 2 月期第 1 四半期	15	61	—	—
(参考) 18 年 2 月期	64	26	—	—

(注) 1. 売上高、営業利益、経常利益、四半期 (当期) 純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を表示しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報等]

当四半期における当社グループの業績は、売上高につきましては修繕・工事の受注減はあったものの、大型商業施設の受注のほか、新たに子会社化しました㈱イオンテクノサービスの寄与により増加いたしました。

なお、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、事業規模の拡大にともなう定期採用の増員や新規事業にともなう先行投資、㈱イオンテクノサービスとの経営統合に関する費用等の発生により減少いたしました。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
19 年 2 月期第 1 四半期	52,601	16,470	16,470	16,470	31.3	830	32	
18 年 2 月期第 1 四半期	25,128	15,490	15,490	15,490	61.6	780	91	
(参考) 18 年 2 月期	30,573	16,413	16,413	16,413	53.7	825	28	

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年2月期第1四半期	△630	△13,664	14,820	10,719
18年2月期第1四半期	288	△1,680	△158	8,030
(参考) 18年2月期	2,489	△1,539	△338	10,194

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における連結キャッシュ・フローの状況等については、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の減少は、6億3千万円となりました。これは税金等調整前四半期純利益の計上により6億2千6百万円の増加、法人税等の支払により12億1千1百万円の減少等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、136億6千4百万円となりました。これは子会社取得により支出155億1千2百万円の減少、関係会社消費寄託による預け金の返還により20億円の増加等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、148億2千万円となりました。これは資金調達により150億円の増加、配当金の支払により1億7千8百万円の減少等によるものであります。

以上の結果、当第1四半期末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度に比べ5億2千5百万円増加し、107億1千9百万円となりました。

3. 平成19年2月期の連結業績予想（平成18年3月1日～平成19年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	47,200	1,950	1,000
通期	112,000	5,000	2,600

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期）131円08銭

[業績予想に関する定性的情報等]

業績予想につきましては、平成18年4月に公表した当初の予想を修正しておりません。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表現在において入手可能な情報により作成したものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる場合があります。

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	平成 19 年 2 月期第 1 四半期 (平成 18 年 5 月 31 日現在)		平成 18 年 2 月期第 1 四半期 (平成 17 年 5 月 31 日現在)		増減額 (△は減少) 金額	(参考) 平成 18 年 2 月期 (平成 18 年 2 月 28 日現在)	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
(資産の部)			%		%			%
I. 流動資産								
現金及び預金		10,765		8,057		2,708	10,220	
受取手形及び売掛金		18,699		7,646		11,053	10,625	
たな卸資産		37		34		3	29	
その他		1,542		2,765		△1,222	3,622	
流動資産合計		31,045	59.0	18,503	73.6	12,541	24,497	80.1
II. 固定資産								
有形固定資産		2,034		1,899		134	1,802	
無形固定資産		14,718		1,084		13,633	1,047	
投資その他の資産		4,803		3,640		1,162	3,225	
固定資産合計		21,555	41.0	6,625	26.4	14,930	6,075	19.9
資産合計		52,601	100.0	25,128	100.0	27,472	30,573	100.0
(負債の部)								
I. 流動負債								
支払手形及び買掛金		13,434		4,251		9,183	7,085	
その他		9,237		3,627		5,609	5,011	
流動負債合計		22,671	43.1	7,879	31.4	14,792	12,096	39.6
II. 固定負債								
退職給付引当金		1,795		1,589		205	1,808	
役員退職慰労引当金		129		120		8	115	
その他		11,535		48		11,486	138	
固定負債合計		13,459	25.6	1,759	7.0	11,699	2,062	6.7
負債合計		36,131	68.7	9,638	38.4	26,492	14,159	46.3
(純資産の部)								
I. 株主資本								
資本金		3,238		—		—	—	
資本剰余金		2,963		—		—	—	
利益剰余金		10,573		—		—	—	
自己株式		△459		—		—	—	
株主資本合計		16,316	31.0	—	—	—	—	—
II. 評価・換算差額等								
その他有価証券評価差額金		153		—		—	—	
評価・換算差額等合計		153	0.3	—	—	—	—	—
III. 少数株主持分		—		—		—	—	—
純資産合計		16,470	31.3	—	—	—	—	—
負債及び純資産合計		52,601	100.0	—	—	—	—	—
(少数株主持分)		—	—	—	—	—	—	—
(資本の部)								
I. 資本金		—		3,238	12.9	—	3,238	10.6
II. 資本剰余金		—		2,963	11.8	—	2,963	9.7
III. 利益剰余金		—		9,678	38.5	—	10,508	34.4
IV. その他有価証券評価差額金		—		68	0.2	—	162	0.5
V. 自己株式		—		△458	△1.8	—	△458	△1.5
資本合計		—	—	15,490	61.6	—	16,413	53.7
負債・少数株主持分及び資本合計		—	—	25,128	100.0	—	30,573	100.0

(注1) 当第1四半期末の「無形固定資産」には、新規連結子会社(株)イオンテクノサービスに係る「連結調整勘定」が13,554百万円含まれております。

(注2) 当第1四半期において、新規連結子会社(株)イオンテクノサービスが実施した資金調達額15,000百万円は、「流動負債」の「その他」に3,600百万円、「固定負債」の「その他」に11,400百万円それぞれ含まれております。

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	平成 19 年 2 月期第 1 四半期 〔自：平成 18 年 3 月 1 日〕 〔至：平成 18 年 5 月 31 日〕		平成 18 年 2 月期第 1 四半期 〔自：平成 17 年 3 月 1 日〕 〔至：平成 17 年 5 月 31 日〕		増減額 (△は減少)	(参考) 平成 18 年 2 月期 〔自：平成 17 年 3 月 1 日〕 〔至：平成 18 年 2 月 28 日〕	
	金額	百分比	金額	百分比		金額	百分比
I. 売上高	15,848	100.0	15,034	100.0	814	62,323	100.0
II. 売上原価	13,293	83.9	12,600	83.8	692	52,312	83.9
売上総利益	2,555	16.1	2,433	16.2	121	10,010	16.1
III. 販売費及び一般管理費	1,939	12.2	1,753	11.7	186	7,060	11.4
営業利益	615	3.9	679	4.5	△64	2,949	4.7
IV. 営業外収益	30	0.2	33	0.2	△2	93	0.1
V. 営業外費用	32	0.2	10	0.0	22	89	0.1
経常利益	613	3.9	702	4.7	△89	2,953	4.7
VI. 特別利益	13	0.1	—	—	13	24	0.1
VII. 特別損失	—	—	76	0.5	△76	367	0.6
税金等調整前四半期(当期)純利益	626	4.0	626	4.2	0	2,609	4.2
法人税、住民税及び事業税	293	1.9	401	2.7	△108	1,349	2.2
法人税等調整額	45	0.3	△85	△0.6	131	△64	△0.1
四半期(当期)純利益	287	1.8	309	2.1	△22	1,324	2.1

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	平成 19 年 2 月期第 1 四半期 〔自：平成 18 年 3 月 1 日〕 〔至：平成 18 年 5 月 31 日〕		平成 18 年 2 月期第 1 四半期 〔自：平成 17 年 3 月 1 日〕 〔至：平成 17 年 5 月 31 日〕		(参考) 平成 18 年 2 月期 〔自：平成 17 年 3 月 1 日〕 〔至：平成 18 年 2 月 28 日〕	
	金額	金額	金額	金額	金額	金額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー						
税金等調整前四半期(当期)純利益	626	626	626	2,609		
減価償却費	94	91	396			
資産・負債の純増減額	△225	△35	△316			
その他	98	8	413			
小計	593	689	3,102			
法人税等の支払額	△1,211	△406	△642			
その他	△12	5	30			
営業活動によるキャッシュ・フロー	△630	288	2,489			
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー						
有価証券の純収支	△1	△548	△56			
有形固定資産の純収支	△339	△104	△317			
その他	△13,323	△1,026	△1,165			
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,664	△1,680	△1,539			
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー						
自己株式取得による支出	△0	△0	△0			
配当金の支払額	△178	△158	△338			
その他	15,000	—	—			
財務活動によるキャッシュ・フロー	14,820	△158	△338			
IV. 現金及び現金同等物の増加額	525	△1,551	612			
V. 現金及び現金同等物の期首残高	10,194	9,581	9,581			
VI. 現金及び現金同等物の期末残高	10,719	8,030	10,194			